



## 『遺言書テスト』とデジタル通貨 あなたのブロックチェーンに意味はあるか

[ 日程 ] **2月25日(月)** 18:00 開場 / 18:30 開始 [ 会場 ] ITビジネスプラザ武蔵 6F 交流室2



[ 講師 ] **斉藤 賢爾 氏**

慶應義塾大学 SFC 研究所 上席所員・環境情報学部  
講師(非常勤)  
一般社団法人ビヨンドブロックチェーン 代表理事  
株式会社ブロックチェーンハブ CSO

1993年コーネル大学より工学修士号(計算機科学)を取得  
2006年デジタル通貨の研究で慶應義塾大学より博士号  
(政策・メディア)を取得。  
同大学院政策・メディア研究科特任講師等を経て、  
2014年より同大学 SFC 研究所上席所員。  
また、2016年より株式会社ブロックチェーンハブ CSO。  
2017年より一般社団法人ビヨンドブロックチェーン代表理事。  
主な著書に「不思議の国の NEO」(太郎次郎社エディタス)、  
「信用の新世紀ーブロックチェーン後の未来」  
(インプレス R&D)。

[ 対象者 ] **ブロックチェーンに関心のある方**

[ 事前準備 ] **ノートPC** **BBc-1 core v1.2以上インストール**

macOS または Linux (Ubuntu) での Python 3.6.0 以降の環境 (pipenv は不要)。Windows  
の場合は Windows Subsystem for Linux や その他の Linux 仮想マシンが動かせること。  
BBc-1 インストール手順については参加申し込みページ (connpass) をご参照ください

**参加費  
無料**

**定員20名  
要事前申し込み**

**connpassより  
参加申し込み受付中!**



[主催] 金沢市、  
ITビジネスプラザ武蔵交流・創造推進事業運営委員会  
[会場] ITビジネスプラザ武蔵 6F 交流室2  
〒920-0855 金沢市武蔵町14-31  
[協力・お問い合わせ先] アイパブリッシング株式会社  
TEL 076-282-9426 E-mail info@ipublishing.jp

**セミナー 18:30 ~ 19:30**

### 『遺言書テスト』とデジタル通貨 ～あなたのブロックチェーンに意味はあるか

仮想通貨ビットコインを成立させるために発明されたブロックチェーンは、何者によっても改変できない記録を維持する方法を提供するとされ、様々な応用可能性が取り沙汰されています。

しかし、多くの実証実験や分析を経て、ブロックチェーンと呼ばれる一連の技術の課題や限界が明らかになってきています。

この講演では、特定のブロックチェーン技術の有用性を試験するために考案された「遺言書テスト」を紹介し、その意味を通して、私たちが暮らす「お金の世界」へ新しい技術がもたらすインパクトを考えます。

**ワークショップ 19:30 ~ 21:30**

### BBc-1 トランザクションの実際

**ご注意** 事前に BBc-1 core v1.2 以上がインストールされたノート PC をご準備ください

BBc-1 (Beyond Blockchain One) は、「遺言書テスト」に合格する技術を目指してオープンソースで開発中の台帳プロトコルおよびその参照ソフトウェアです。

BBc-1 core v1.2 以上がお手元の環境にインストール済みであることを前提に、ファイル内容証明、およびデジタル通貨応用について簡単に体験します。